

## 第7章 フォローアップ

本市水道事業を取り巻く事業環境が変化する中においても、本水道ビジョンで定めた実現方策を着実に実行していくため、各取組の進捗状況や投資・財政計画を検証し、客観的に評価することで、見直しや改善を行います。

見直しや改善を行う具体的な方法としては、図 7.1 に示す PDCA サイクルに基づき、進捗管理（取組状況の確認、決算値と投資財政計画の乖離状況の確認等）を毎年度実施し、業務やサービス水準、経営状況等の推移を評価及び検証を行い、必要に応じて5年後に中間見直しを行います。中間見直しでは、5年間の実績値から現状分析・将来予測を行った上で、必要に応じて目標・具体的取組の内容、投資財政計画を見直し、本水道ビジョンにおいて目指す将来像の実現に努めます。



図 7.1 PDCA サイクルのイメージ